

# 入学料免除・徴収猶予申請のしおり

《大学院新入生用》

鳴門教育大学  
学生課 学生係

## I. 対象者

- (1) 本学の大学院学校教育研究科に入学する者で、経済的理由により入学料の納付が困難であり、かつ、学業優秀と認められる場合
- (2) 入学前1年間（令和4年4月1日から令和5年3月31日）において、入学者の学資を主として負担している者（以下「学資負担者」という。）が死亡又は入学者若しくは学資負担者が風水害等の災害を受け、入学料の納付が著しく困難であると認められる場合（退職金・保険金・損害賠償等の臨時所得がある者は、免除されない場合もあります。）
- (3) 前記（2）に準ずる場合であって、学長が相当と認める事由がある場合

※ただし、現職教員については、入学料免除・徴収猶予の対象とはなりません。

## II. 評価基準

選考の基礎となる家計及び成績の評価基準は以下のとおりです。ただし、免除可能人数が限られているため、基準該当者の人数によっては、半額免除しか認められない場合や、不許可となる場合があります。申請される方は、この点を了解いただくとともに、半額免除又は不許可となった時に入学料が納付できるよう心がけておいてください。

### ○家計評価の基準

家計の評価は、世帯の1年間の総所得金額により行います。（住宅建設、その他の借財は考慮できません。）また、配偶者がいなく、父又は母がいる場合は、独立生計者として認めることはできません。（私費外国人留学生を除く。）

経済的理由により入学料の納付が困難であることを認定するための家計評価基準については、所得の種類・特別控除額・世帯人数等により異なるため一律に説明することはできません。

### ○成績評価の基準

学業優秀であることを認定するための成績評価基準は以下のとおりです。

- ・大学院1年については、出身大学（大学院を修了した場合でも学部）の3段階評価成績換算値
- ・私費外国人留学生1年については、入学試験の得点割合

## III. 申請手続

- (1) 提出方法 ・原則として、入学手続きのしおりに同封している「入学手続用封筒」で郵送してください。（※前期選抜合格者は各自で封筒を用意の上、郵送してください。）  
直接窓口への持参による受付も可能ですが、窓口が混雑しますので郵送での手続きにご協力願います。直接持参する場合の受付時間は、午前8時30分から17時15分までとします。  
**（ただし、土日祝日は除く。）**

- (2) 提出期限 前期選抜合格者、オンライン特別及び中期選抜合格者：  
令和5年1月13日（金）まで（必着）  
後期選抜合格者： 令和5年3月14日（火）まで（必着）  
二次募集合格者： 令和5年3月23日（木）まで（必着）  
※取得に時間を要するため期限までに提出できない書類（公的機関の  
証明書类等）がある場合は、その書類だけ別途、学生課学生係へ提  
出してください。  
※申請書等の提出が期限を経過したものは受理できません。
- (3) 送付先 (前期選抜合格者及び公的機関の証明書等を後日提出する場合)  
〒772-8502 鳴門市鳴門町高島字中島748  
鳴門教育大学 教務部学生課学生係
- (4) 結果通知 学生用掲示板にて周知（令和5年5月末頃予定）し、学生課学生係  
窓口にて選考結果通知書を交付します。
- (5) 注意事項 ・ 入学料免除・徴収猶予申請者は、結果が判明するまでは入学料を  
納付しないでください。納付してしまった場合には、入学料免除・  
入学料徴収猶予の資格を喪失しますので、注意してください。  
・ 提出する書類は、**A4サイズ**にしてください。
- (6) その他 申請書類に関して分からないことがあれば、学生課学生係まで問い  
合わせてください。  
( 電話：088-687-6119 E-mail：[kousei@naruto-u.ac.jp](mailto:kousei@naruto-u.ac.jp) )

#### IV. 提出書類

##### 【必ず提出するもの】

##### (1) 入学料免除・徴収猶予申請提出書類チェック表

- ・ 所属予定のコース名、氏名、電話番号（携帯電話）及びメールアドレスを記入し、【該当者が提出するもの】に該当がある場合には、該当者（続柄）を記入してください。（重複する場合があります。）
- ・ 入学料免除・徴収猶予申請提出書類チェック表に必ずレ点を入れて、書類不備がないか確認してください。

##### (2) 入学料免除申請書・入学料徴収猶予申請書（いずれか又は両方）

（※前期選抜合格者は入学手続き時に提出済のため不要）

- ・ 氏名欄は、必ず本人が自署してください。
- ・ 「免除理由」欄は、必ず本人が詳細に記入し、欄が不足するときは裏面又は別紙（様式自由）に記入して添付してください。

##### (3) 家庭調書

- ・ 令和5年4月1日現在の状況を必ず本人が記入してください。  
（家庭調書記入例 参照）
- ・ 令和5年4月に進学予定の者がおり、記入時点では進学先が未定の場合は、就学者の続柄・氏名・年齢を記入し、「在学学校名」欄は「進学予定（進学先未定）」と記入してください。（「在学証明書」提出時に追記してください。）

##### (4) 住民票

- ・ **R5.1.1.以降**に発行したものを提出してください。
- ・ マイナンバーの記載がないものを提出してください。
- ・ 同一生計内の世帯全員の記載がある住民票を提出してください。  
（「世帯全員」と記載されたもの）。

※本人及び就学者の内、世帯と住民票を別になっている者については、提出しなくても構いません。

※独立生計者と認められる者の場合、申請者本人分も必要。

なお、「同一生計」とは、同居・別居を問わず申請者と生計を一にすることです。具体的には、父母等と同居する家族全員と、就学や病気療養等により別居している家族が該当します。（別居独立の兄弟姉妹は該当しません。）

学資負担者の世帯と住民票が別であっても生計が同一である者（就学者を除く）がいる場合は、それぞれの世帯全員の住民票と生計同一である旨の申立書を提出してください。

・私費外国人留学生で家族が日本に住んでいない場合は、不要です。

**（５）令和３年分所得証明書（最新の所得証明書）及び前年分の収入を証明する書類の写し（令和４年分源泉徴収票または令和４年分確定申告書（控）等）**

・収入の有無にかかわらず同一生計内の世帯全員分を提出してください。（ただし、就学者については不要。独立生計者の場合、申請者本人分も必要。）

・ほとんどの市区町村役場では、５月頃までは令和４年分（R4.1.1～R4.12.31）の所得証明書を発行していませんので、「**令和３年分（R3.1.1～R3.12.31）の所得証明書**」と「**令和４年分の収入を証明する書類（源泉徴収票又は確定申告書（控）等、以下の表を参照）**」の**両方を提出してください。**

・私費外国人留学生は、令和３年（2021年）１月１日に徳島県内の市町村に住民登録がある場合は提出してください。

**（６）令和３年分課税証明書（最新の課税証明書）**

・収入の有無にかかわらず世帯全員分を提出してください。（ただし、就学者は除く。独立生計者と認められる者の場合、申請者本人分も必要。私費外国人留学生は不要。）

※住民税課税状況の記載があるものを提出してください。

※「課税証明書」に令和３年分の所得金額も記載されている場合は、「所得証明書」は不要です。

**【区分ごとの収入を証明する書類の例】**

区 分	証 明 書 類 等	発 行 場 所
就学者以外の者	最新の所得証明書 ※同一生計内の世帯全員分	市区町村役場
給与所得のある者	令和４年分の給与所得の源泉徴収票 （写しで可）	勤務先 市区町村役場
営業所得、農業所得、 その他の事業所得、不 動産所得、利子・配当 及び雑所得がある者	令和４年分の確定申告書（控） （税務署又は役場の <b>受付印があるもの</b> ） ※確定申告期間前等の理由で、提出期限までに提出できない場合は、その旨および提出可能時期を記載したメモ等を提出してください。	（税務署及び市区 町村役場で申告し たものの控え） 市区町村役場
令和４年に就職、もし くは令和５年に就職 （予定を含む）した者	令和５年分（１月～１２月）の年収見込 証明書 ※年収見込証明書の取得が困難な場合は、月収 （見込）証明書又は最新３か月分の給与明細書の いずれかを提出してください。ただし、この場合 は賞与があるものと仮定して計算しますので、賞 与がない場合はその旨を書面で申し出てください。	勤務先 提出書類チェック表の 別表参照

令和4年に退職、もしくは令和5年に退職（予定を含む）した者	退職（見込）証明書及び退職金支給日・支給額（見込）証明書（ <u>支払われない場合もその旨記載した証明書</u> ）	勤務先 提出書類チェック表の別表参照
年金・恩給等の受給者（予定を含む）	令和4年分の公的年金等の源泉徴収票の写し又は支給窓口発行の最新の年金交付（改定）通知書（ハガキ）又は証書の写し <b>遺族，母子，傷害，個人年金等も含まれます。</b>	日本年金機構 各関係機関
無職無収入の者	無職無収入の申立書	申立者が作成
失業者	雇用保険受給資格者証の写し（受給期間が満了している場合は無職無収入の申立書）	ハローワーク
生活保護受給世帯	生活保護受給証明書等（受給金額がわかるもの）	市区町村役場， 福祉事務所等
児童扶養手当を受給している者	児童扶養手当支給額証明書等（受給額のわかるもの）	市区町村役場， 福祉事務所等
専門実践教育訓練給付金を受給している者	受給金額が証明できる書類	ハローワーク

#### （7）アルバイト等収入報告書

- ・本人及び配偶者にアルバイト等の収入（見込）がある場合の報告書ですが、収入の有無に関係なく申請者全員が提出してください。

#### （8）出身大学の成績証明書

- ・私費外国人留学生を除く申請者全員が提出してください。  
※卒業年月日が記載されているもの。
- ・現在大学4年生の場合は、**卒業年月日が記載された成績証明書を令和5年4月17日（月）までに**、学生課学生係へ提出してください。
- ・**提出がない場合は書類不備により、免除申請は「不許可」となります。**

#### （9）封筒（長形3号）

- ・結果通知を封筒に入れて交付します。表面に自分の所属予定のコース名及び氏名を丁寧に記入して提出してください。

#### 【該当者が提出するもの】

※入学科免除・徴収猶予申請提出書類チェック表を参照してください。

#### （10）アルバイト料支払（見込）証明書

- ・（7）「アルバイト等収入報告書」で「当年に収入がある予定」に記入した者で、令和5年4月1日の時点で本人又は配偶者にアルバイト等の収入があり（予定を含む）、アルバイトで得る金額と受給する奨学金（返還の必要がないもの。貸与型奨学金は含まない。）の合計金額が100万円を超える場合は、令和5年分の収入（見込み）について証明してもらってください。（アルバイト先で証明してもらえない場合は、直近3か月分の給与明細票の写し等でも構いません。）

ただし、私費外国人留学生及び独立生計者と認められる者で、令和5年4月1日の時点で本人又は配偶者にアルバイト等の収入がある（予定を含む）場合は、合計金額に関わらず、証明してもらってください。

(11) 1か月当たりの生活費状況調べ（添付書類必要）

- ・私費外国人留学生、又は独立生計者と認められる者のうち配偶者が無い者又は配偶者に十分な収入がないと思われる者は、**令和5年度の予定を記入**して提出してください。**それ以外の者の提出は不要です。**
- ・**収入がわかる書類**（通帳の写し又はそれに代わるもの）を添付してください。  
 ※通帳の写し＝口座名義人と直近3か月分の入出金ができるページの写し  
 収入がわかる書類が提出できない場合は、直近3か月分の住居費、光熱水費、通信費等がわかる以下のいずれかの書類を添付してください。
  - ・領収書の写し
  - ・通帳の写し（※）
  - ・カード明細の写し（カード名義人もわかるように）

(12) 在留カードの写し（私費外国人で家族が日本に住んでいる場合）

- ・本人及び日本に住んでいる家族全員分を提出してください。

(13) その他、家族及び本人が次の区分欄に該当する場合は、各証明書を提出してください。（私費外国人留学生は、日本に住んでいる家族及び本人が該当する場合）

区 分	証 明 書 類 等	発 行 場 所
令和5年4月現在で高校生以上の就学者がいる世帯	各学校指定の在学証明書 <b>（令和5年4月1日以降の発行日のものが必要）</b> 他の書類とは別に <b>4月17日（月）までに提出してください。</b>	就学先 提出書類チェック表参照
障害者のいる世帯	障害者手帳等の写し	都道府県，病院等
●長期療養者のいる世帯（申請日現在において6か月以上にわたる期間療養中の者又は療養を必要と認められる者）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医師の証明書（<b>長期療養を要する旨が記載されたもの</b>）又は6か月以上にわたる長期療養が証明できる書類（発行から1年以内のもの）</li> <li>・経常的に支出する金額を証明できるもの 基準日（R5.4.1）の直近1年以内の領収書の写し等）</li> </ul>	病院等
●風水害等の被害を受けた者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・罹災証明書及び罹災額証明書</li> <li>・損害保険等支払証明書</li> </ul>	市区町村役場等 保険会社
●盗難等の被害を受けた者	被害届出証明書	警察署
主たる家計支持者が単身赴任で別居中の世帯	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単身赴任の証明書</li> <li>・直近6ヶ月の住居費・光熱水費等の実費が確認できるもの</li> </ul>	市区町村役場，勤務先等

●学資負担者が入学前1年以内に死亡した場合	・死亡確認ができる書類（戸籍抄本，死亡診断書等） ・生命保険金，退職金等の金額を確認できる書類	市区町村役場， 病院等 保険会社，勤務先等
家族構成に変更がある場合（世帯構成員が別居独立した場合など。）	該当者の住民票など，世帯から別居独立していることが証明できる書類	市区町村役場等
その他特別な事情について	免除選考を行うため，大学が必要と認める書類等	

●については，保険・損害賠償等による補填分を考慮します。

※入学科免除申請と同時に「授業料免除申請」をする場合，以下の書類については，入学科免除申請書に1部を添付の上，提出してください。（2部提出する必要はありません。）

・住民票      ・所得証明書      ・課税証明書      ・令和4年分の収入を証明する書類  
・在学証明書      ・成績証明書

**※申請書類及び証明書類の記載に虚偽の事実が判明した場合は許可を取り消すことがあります。**

（参考）就学者及び未就学児に係る必要証明書類

	住民票 （R5.1.1以降に 発行の「世帯全員」と記 載されたもの）	在学証明書 （R5.4.1以降に 発行のもの）
大学生（国立）	△	○
大学生（公立，私立）	△	○
高専生（4，5年生）	△	○
高専生（1，2，3年生）	△	○
専門学校生	△	○
高校生	△	○
中学生	○	×
小学生	○	×
未就学児	○	×

○：必ず提出      △：別居の場合不要      ×：不要